

TADANO

HYDRO CRANE

TS-130

TS-100

TS-80



TADANO IRON WORKS CO., LTD.

TADANO HYDRO CRANE TS-130

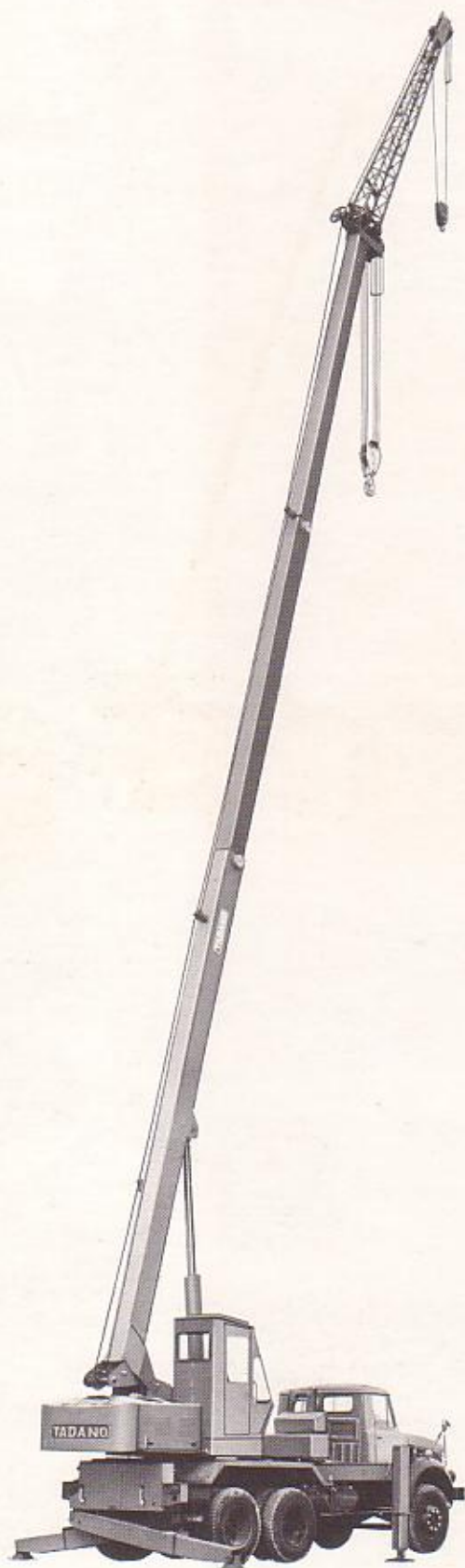
特 長

- 1. 強力な吊上能力**
ブーム長さ9メートルで13トンの重量物が楽に吊り上げられます。これは同種クレーンにおける最高の性能です。
- 2. 広い作業範囲**
全油圧伸縮式の三段ブームは最小9メートルから最大21メートル伸縮ストローク12メートルといっそう長くなりレバー一本で簡単に操作できます。もちろん荷物を吊って伸縮できます。
- 3. 独創的なX型油圧アウトリガー**
独創的なX型油圧アウトリガーの採用により安定がよく同時に有効作業範囲も広く、とくに狭い場所での設置が簡単なうえ作業時の空間を立体的に使用できます。
- 4. すぐ使用できるエクステンションジブ**
サイドホルド式のエクステンションジブは、主ブーム使用のとき外箱側面に格納して安定をよくし、フックワイヤの掛けはずしに簡単にセットできます。
- 5. 能率的なウインチ**
油圧モーター駆動のウインチはクラッチ操作で自由降下でき、動力降下もできますからもちろん安全、しかも高所作業のスピードアップができて能率的です。
- 6. 安全性**
過荷重防止油圧安全弁のほかにはフックの巻き過ぎを防止する過巻警報装置を備え、さらにフックにはワイヤロープはずれ防止の安全装置も装備しました。また運転席の視界が広いので接近作業も安心しておこなえます。
- 7. 二系統の同時操作**
大容量のタンデム油圧ポンプを使用しておりますのでウインチ操作と起伏、伸縮、旋回の各作業が同時におこなえます。
- 8. 独特な旋回機構**
油圧モーター駆動の平衡車減速、ポスト搭載型旋回台方式により、旋回作動は連続して軽快におこなえます。

主要諸元

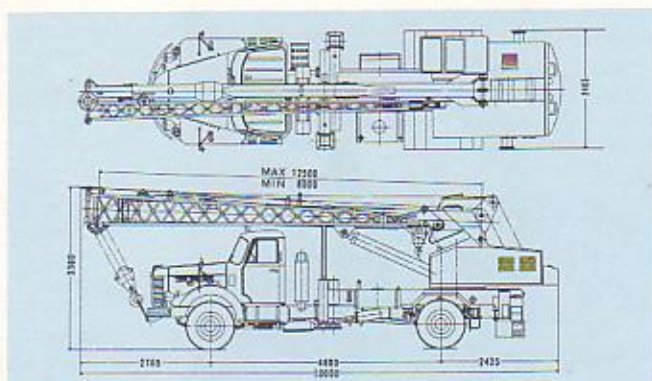
最大定格総荷重	9.0mブーム 13,000kg(7本掛) 15.0mブーム 8,000kg(6本掛) 21.0mブーム 4,000kg(4本掛) 27.0mブーム 2,000kg(2本掛) (50mジブ付)
総揚程	ブーム 21.0m ジブ付 27.0m
作業半径	ブーム 1.5m~20.0m ジブ付 8m~23.0m
ブーム伸縮長さ	12.0m
ブーム伸し速度	6m/38sec
フック巻上げ巻下げ速度	主巻 14m/min(6本掛) 12m/min(7本掛) 補巻 70m/min(2本掛)
ブーム起伏角度	0°~75°
ブーム起伏速度	75°/43sec
旋回角度	360°(全旋回)
旋回速度	3.2r.p.m
ワイヤロープ	主巻 12.5mm×125m 補巻 10mm×90m
アウトリガー	前部H型、後部X型(全油圧式) 張出幅 4.2m
油圧ポンプ	型式 ギヤタイプ2連 圧力 140kg/cm ²
ブーム型式	箱型三段全油圧伸縮式
ジブ型式	ブーム横折格納式 ジブ長さ 6.0m(10°傾斜取付)
ウインチ	油圧モーター駆動動力降下、 自由降下兼用型複調
起伏装置	油圧シリンダー(複動式)直押式
旋回装置	油圧モーター駆動平衡車減速式 ポスト搭載型
安全装置	過巻警報装置 油圧制御安全装置 玉掛ロープ逸脱防止装置
架装車種	ZC44、ZM100、KB-120

※本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

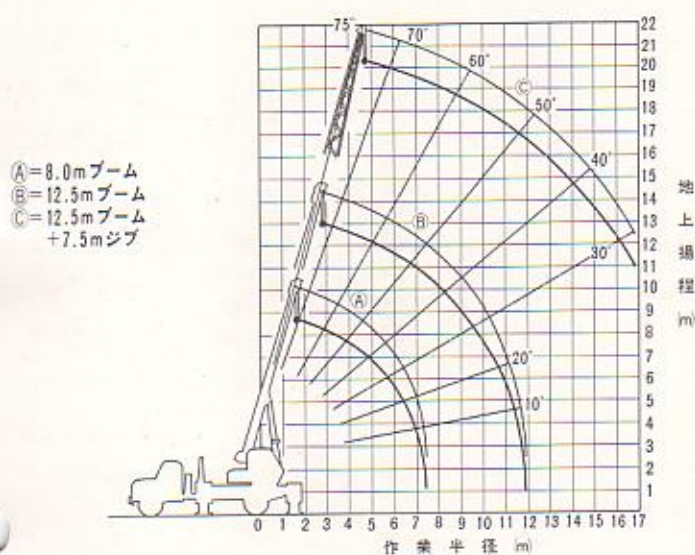


使いやすさで定評のある タダノのTSシリーズ

組立図



作業半径揚程図



定格総荷重表

(単位kg)

アウトリガ設置状態	アウトリガ最大張出			アウトリガ最小張出
ブーム長さ	8.0m	12.5m	12.5m+7.5mジブ	8.0-12.5m
作業半径				
1.6m	10,000			7,000
2.0m	10,000			7,000
3.0m	10,000	8,000		7,000
3.3m	10,000	8,000		7,000
4.0m	8,500	6,800		5,600
4.5m	7,600	6,100		4,800
5.0m	6,400	5,600	1,500	4,000
6.0m	5,000	4,600	1,500	3,000
7.0m	3,900	3,900	1,400	2,300
7.5m	3,600	3,600	1,300	2,100
8.0m		3,300	1,100	1,800
9.0m		2,800	900	1,500
10.0m		2,400	700	1,200
12.0m		1,700	500	900
14.0m			400	
16.5m			300	

注 意

1. 上表の定格総荷重は水平面上における転倒荷重の78%以内とし、フックの自重(主フック 130kg、輔フック 50kg)を含んだ値を示します。
2. ジブを装備し、格納状態にて使用する場合の定格総荷重は上表より 200kgを差し引いてください。
3. 前方定格総荷重は上表の60%にて使用してください。
4. 自由降下時定格総荷重は、上表の5%にて使用してください。